

平成 24 年 5 月 23 日  
伊藤ハム株式会社

## 米国関連会社における家畜への不適切な取り扱いについて

今般、米国にて養豚事業を行なう当社関連会社ワイオミング・プレミアム・ファーム(以下、W P F)において、一部従業員による家畜の不適切な取り扱いが判明しました。本件は誠に遺憾であり、関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを心より深くお詫び申し上げます。

W P Fは、豚の生育環境において致死性の高いP R R S ウィルスを発生させたことのない、米国でも数少ない清浄性の高い農場のひとつであり、さらに日頃より全従業員に対し、家畜の適正な取り扱いについて定期的に教育・研修・指導を行ってまいりました。しかしながら、このたび米国の動物愛護団体のホームページ上で、W P Fの一部従業員による家畜の不適切な取り扱いがあったとの内容が掲出されました。

当社ではこの報告を受け、直ちにW P Fに対して徹底的な事実解明および再発防止策の策定を指示し、さらに第三者の専門家を加えた内部調査のため今月中旬、当社社員 2 名も現地に派遣しております。

前述のホームページ上で掲出された家畜の取り扱い行為は、W P Fが定めている家畜の取り扱いに関する方針や規則に違反している内容であり、当社といたしましても、全く許容できるものではございません。

全社員の聴き取りなど第一段階の調査でこの事実が確認できましたので、W P Fは当該従業員を含め 5 名を解雇いたしました。

W P Fは今後も徹底的な内部調査を進めるとともに、全米豚肉委員会から推薦をいただいた専門家による独立的立場からの客観性の高い監査を受け、問題点の抽出と実効性の高い改善策・再発防止策を提言していただくことにしております。

当社といたしましては、内部調査の結果および、専門家の提言に基づき、W P Fに運営の更なる改善と再発防止のために必要なあらゆる施策を確実に実行させてまいります。

以上